

BIM ライブラリ技術研究組合
設備部会 WG 第 4 回合同会議・議事録(案)

日時：2020 年 2 月 25 日（火）13:30～15:35

場所：建築保全センター会議室

出席者：

設備部会WG			第4回		2020/2/25
出席	会社名	名前	出席	会社名	名前
	首都大学東京	一ノ瀬 部会長		東洋熱工業(株)	中島 貴司
○	(株)日本設計	吉原 副部会長		(株)日建設計	吉崎 大助
○	(株)日建設計	吉永 修	○	(株)日建設計	石川 浩美
○	(株)大林組	焼山 誠	○	(株)日本設計	大谷 文彦
○	(一社)buildingSMART Japan	谷内 秀敬	○	日本ピーマック(株)	矢部 朋裕
	(一財)建築保全センター	寺本 事務局長		野原ホールディングス(株)	能勢 平太郎
○	(株)イズミシステム設計	田中 康俊		野原ホールディングス(株)	石田 渉
	(株)イズミシステムズ	西井 祐樹	○	(株)ノーリツ	池内 康彦
	(株)NYKシステムズ	福田 義徳	○	(株)ノーリツ	田中 郎
○	(株)NYKシステムズ	古賀 信貴	○	(株)ノーリツ	竹田 邦彦
	オートデスク(株)	濱地 和雄	○	(株)ノーリツ	関根 悦子
	河村電器産業(株)	安福 健一郎		パナソニック(株)	渡邊 純一
○	河村電器産業(株)	榎 寿哲	○	日立グローバルライフソリューションズ(株)	森 崇
○	(株)関電工	榎本 良太	○	(株)ファーストスキル	吉澤 正秋
○	佐藤工業(株)	青山 剛		(株)ファーストスキル	相澤 弘和
	(株)シスプロ	本田 礼之		(株)ファーストスキル	芳賀 弘幸
○	ダイキン工業(株)	中西 勇夫	○	(株)バイテクノ	加藤 大策
	ダイキン工業(株)	廣澤 史彦		三谷産業(株)	田畑 憲一
	(株)ダイテック	井上 直樹	○	三菱電機(株)	今川 雄希
○	(株)ダイテック	山口 正明		三菱電機(株)	宮崎 隆司
	高砂熱学工業(株)	今野 一富		三菱電機(株)	鳥羽 正裕
	(株)竹中工務店	桑形 航也	○	三菱電機照明(株)	鳥居 龍太郎
○	(株)中電工	村上 賢良	○	(株)LIXIL	二瓶 伸夫
○	TOTO(株)	東元 詩朗	○	(株)LIXIL	水野 順之
○	TOTO(株)	小嶋 香織	○	(株)四電工	西原 功二
○	(株)トーエネック	古守 昌彦			
○	(株)トーエネック	山田 宏	○	(一財)建築保全センター	山中 隆
○	(株)トーエネック	淵上 尚子		(一財)建築保全センター	堀 直志
	東芝キャリア(株)	谷崎 俊介	○	(一財)建築保全センター	福島 孝治
					出席:34名

議事録担当：ダイテック 山口、ダイキン工業 中西

1. 前回議事録の確認

- ・以下の点を修正し、議事録とすることとなった。

①オブジェクトの作成数 132 個→135 個 （ 8 ページ b)の 6 番目の「・」)

②STL→SPL （ 8 ページ 下から 2 番目の「・」)

2. PRISM-2019 試行対応打合せ

a) PRISM オブジェクトの説明

- ・昨年度作成したものに加え、複数の能力を持ったオブジェクトを 135 個作成した。
- ・対象：5,000～10,000 m² 個別熱源の物件をターゲットとして、
下記代表機種 3 種類についてはラインナップをそろえた。

①パッケージエアコン

②湯沸し器

③ベースライト

- ・オブジェクトについては、2次元、3次元データ、属性情報をもとに作成した。
- ・PRISM 対象外ではあるが、ベンダーネイティブデータとメーカーデータの作成も行った。(メーカー9社、ベンダー5社)

b) 機器メーカー・設備 CAD 系ベンダーオブジェクトのレビュー

- ・作成したデータについて、試行サイトで確認しながら説明を行った。
- ・各ベンダーが作成したキャプチャをもとにオブジェクトの説明があった。
- ・報告書に課題として記載するので、ご意見があれば頂きたい。
- ・必須項目のみの入力になっているが、必須項目以外で必要なもの等改善点があれば意見をいただきたい。

■機器メーカー登録に拘わる課題

- ・JIS、業界ルール含め単位系を明確にする必要あり
- ・ユーザーの視点からすると、接続情報が必要である。
- ・メーカーの視点からは、寸法の中で可変するもの(最大・最小)の扱いが必要になる。
- ・室外機が2台になる場合等、分岐キットを使用することになるがその場合の定義方法について定義して欲しい。
- ・クイックファスナー方式等新しい規格についても属性を定義して欲しい
- ・確認申請で必要な情報を入れたい。

⇒どこまで対応するか指針が必要である。

c) 今後のオブジェクト作成に関する検討

■設備 CAD ベンダー登録に拘わる課題

- ・何万点ものデータを作成するのには限界があるので、今後のデータ変換の仕組みの検討が必要である。
- ・PRISM、BLCJ仕様、STEM仕様に関して先を見ての対応が必要
- ・実装するには仕様の確定が必要である。(後で仕様が変わりその都度ソフトウェアを改修するのは負担が大きい)
- ・属性情報だけをインポートする機能をベンダーで実装できないか。
- ・ライブラリの仕組みは2、3年かけて進める予定ではあるので、2段階で進めてはどうかと考えている。
- ・ベンダーとしては、BLCJマークを付けるようなことはやめてほしい。
- ・MDB→CSV変換して内部で保持しているので、使用している属性を変更する場合、新たに属性IDを追加し古い属性IDを削除しないように対応してほしい。
- ・属性情報があるべき姿にするという作業をPRISMが終了したら取り組みたい。
- ・KANREN2.MDBをサーバーに配置して、リアルタイムに情報が更新されるような仕組みがあると良い。

3. PRISM アンケート中間報告と総評まとめ検討

- ・アンケートの状況、中間集計結果の説明があった。
- ・ユーザー(設計事務所、ゼネコン、サブコン)を中心に作成したオブジェクトの評

価を行っている。

- ・自由記述については、どこまで盛り込むか等について調整中である。
- ・BLCJ 会員を対象にした回答内容になっている。
- ・属性の仕様案に関する説明実施（昨年のまま記載、追加項目は V2.0 で対応）

PRISM 報告書の納品は 3 月 12 日の予定

4. PRISM 報告書作業調整

- ・電気の属性一覧表について説明があった。
- ・機械設備については、基本的に昨年度と同様になっている。
- ・電機設備については、昨年のままのプロパティになっている。
- ・電気設備の属性については、検討はしたが仕様を確定するまでに至っていないため、報告書には記載していない。

5. 次回開催予定

現状未定で、後日調整することとなった。

確認印	
建築研究所	建築保全センター